

Q1.御社の企業理念と目指す会社像についてお聞かせください。

国や地元への社会貢献が最大目標。国が発展するためには、都市部に人口が集中するのを防ぎ、日本各地で強い経済力を持つことがとても重要。当社の工場は本社を含めて全て田舎にあるので、地元の雇用をできるだけ多く創出し、日本経済に貢献することを大きな目標としていたが、今は人手不足の時代となり、田舎でいくらでも就職できるから雇用人数の創出というより、地元にいながら東京や大阪など都市部よりも豊かな生活ができることを目標にしている。

住宅費が安い、通勤時間が短い、転勤がない、実家のすぐ近くに住めるので子育てで親の協力がしやすい。しかも収入は都会の会社に遜色がない。さらに、定年なしで年齢無制限で働き続けられる。地元を離れ、都会で就職するより格段に豊かで有意義な人生を送れる。しかも地元に残って地域経済に貢献することで、国の発展にも大きく寄与する。

Q2.会社の沿革と概要、主な事業内容をご説明いただけますでしょうか。

明治40年創業、今年で創業111年目です。創業以来、少しずつ規模を拡大してきた急成長はしていません。急成長はせず、少しずつ成長し、永続することが最も肝要。会社というものは、地元で未来永劫、地域経済に貢献していくことが最大の社会的使命であり、それを目指す会社が真の良い会社と言えます。

Q3.御社の特徴や強み、魅力は何でしょうか。

北海道、関東、名古屋、和歌山、九州に工場があり、そのネットワークで様々な商品を提供させていただけるところが強みだと思います。また、工場が分散されていますので、災害時のリスクヘッジに対応できているのではないかなと考えています。

また、魅力の一つとしまして、お客様のご要望にできる限りお応えできる技術機械、人材が揃っていると思います。

Q4.御社の製品やサービスについて教えてください。

製品としまして大きく分けると、箸袋、おしぼり、ナフキン、テーブルマット、会計伝票、フィルム印刷、商業印刷等がございます。箸袋に関しましては日本一と自負しておりますので、今後もより良い商品をお客様に提供させていただきたいと考えています。

また、おしぼりでは長期保存おしぼりと言いまして、5年間保存できるおしぼりを災害時の備えとして販売させていただいております。

Q5.最近の事業展開や今後の展望、計画されている新規事業がありましたらお聞かせください。

北海道割り箸の森を軌道に乗せて、究極のカーボンニュートラル植林から始めるスーパーサステナブルな純国産割り箸を世に広めていく、この北海道割り箸の森というところなんです。紋別にある当社の割り箸工場の近くの森をいうんですが、もともと箸袋、箸、割り箸は木の端材を使用して作っていたんですけど、まずはもう元々の木自体から育てようというところから始まっております。世に広めていく、これからもよそがやらないことをチャレンジしていくのがうちのスタイルです。

Q6.御社が求める人材像について教えてください。

社会貢献を自分の使命、生きがいとして、自分の人生を通して、世のため人のために役立つことをやっていこうという志、気概を持つ人です。

Q7.これまでどのようなバックグラウンドを持つ方が入社されていますか。

いろいろな方がいらっしゃいまして、大企業から来られた方、紙に興味を持って入社された方、あとご結婚された奥様がこちらの就職を探しているときに溝端紙工に応募していただいたという方もいろいろいらっしゃいます。

Q8.新入社員の研修制度や教育体制などをお聞かせください。

人というものは、スキルや資格よりも、何よりもまず人間性。人として魅力のある人になることが最も大事。今後スタートしていくんですが、これを身につけるために紀北地域の多数の事業所に呼びかけて、若い社会人が集まって合同で研修する、合同で交流する会を発足させます。大体年に4回程度、地元の若い人が集まって、互いに切磋琢磨したり、情報交換できる場をつくります。研修でいえば、外部研修2日、内部研修が2日、あと高野山の登山、町石道の方をやらせてもらっています。

Q9.福利厚生制度について教えてください。

少子高齢化のために出産第1子、第2子、第3子と会社の方から祝金を出させていただいています。あとクラブ活動、ゴルフ部、テニス部、将棋部などがあるんですが、活動費の50%を会社から出させていただきます。

周年次の社員旅行には、希望のコースに分かれて社員旅行を行っております。

あと、60歳で第1退職金を支給、その後も年齢無制限で在職続行ということで、引退時には第2退職金を支給。会社として生涯現役の人生を推奨しています。

なるべく長く働くことで、若い世代の社会保険料負担を減らすことができます。今後の生活資金の心配もなくなるし、会社貢献になるという考えです。

Q10.今こちらのパンフレットを見させていただいてまして、FSC 森林認証制度というのがございますが、これが一体どういったものなのか、簡単に教えていただければと思います。

FSC なんですけれども、適切に森、森林が管理されている森林、その森林で木を作ったり植えたりというものを、そこから木を取り出して箸なり紙にしたり、そういういろいろな管理をされた状態でお客様にお届けして出荷させていただく。どのお客様に納品させていただいたかという、全て管理された状態で、なっているものを FSC というふうに認証として、そういうものがございます。

Q11.各地に営業所があるとお聞きしたのですが、他の場所で働きたいとなったときに異動は可能なのでしょうか。

それは大丈夫と思います。

Q12.先ほど定年制がないというお話がございましたが、今現在、最年長の方がおいくつなのか、そしてそういう方にしかない強みというのを教えていただければと思います。

今まで最高年齢で働いていられた方が 80 歳という実績がございます。今、現段階で働いている方の 70 歳以上の方もいらっしゃるんです。

何歳まではちょっと記憶にないんですけれども、そういう高年齢の方も働いていらしています。また、そういう方はやはり長くこちらの方を勤めていただいているので、いろいろ教わることとか、経験豊富な知識をいただいていますので、大変勇気づけられています。

Q13.社員が心地よく働けるよう、どのような工夫をされていますか。

自分たちの頑張りの結果がダイレクトに実感できるように、毎年の決算で出た利益は極力全額決算賞与として支給するようにしている。一昨年の冬期に 2.5 か月、夏期 4 か月支給という実績がこれまでの最高月数になっておりまして、これの更新を目指して頑張っています。